

第 8 章 そ の 他

1 人材育成の状況

(1) 学会等指導医・専門医の状況

区分		(単位：人)																						
		日本内科学会	日本消化器病学会	日本呼吸器学会	日本消化器内視鏡学会	日本血液学会	日本糖尿病学会	日本肝臓学会	日本神経学会	日本循環器学会	日本心血管インターベンショナル治療学会	日本小児科学会	日本腎臓学会	日本外科学会	日本消化器外科学会	日本病理学会	日本臨床細胞学会	日本救急医学会	日本麻酔科学会	日本呼吸器内視鏡学会	日本整形外科学会	日本形成外科学会	日本脳神経外科学会	
中央病院	指導医	22	3	2	5	2	3	3	2	2	1	2	1	1	2	1	4	1	3	1	1	5	1	1
	厚生病院	6			3				2			3	1	3	7	2	1		1			2		2
区分	中央病院	日本泌尿器科学会	日本産科婦人科学会	日本病態栄養学会	日本超音波医学会	日本眼科学会	日本耳鼻咽喉科学会	日本医学放射線学会	日本核医学会	日本脳卒中学会	日本産科周産期新生児医学会	日本I V R学会	日本心臓血管外科学会	日本婦人科腫瘍学会	日本呼吸器外科学会	日本胸部外科学会	厚生労働省臨床研修認定機構専門医	日本精神神経学会	日本リウマチ学会	日本生殖医学会	日本ロボット外科学会	日本臨床腫瘍学会	日本臨	日本臨
		指導医	1	1	6	1		1	5	2	1	3	2	1	2		2	1	1	2		1	1	1
中央病院	指導医	1	1	2	1						1	1	1	2										
	厚生病院	1	2	1						1	1	1	1	2		2								
区分	中央病院	医心臓認定機構専門	日本透視医学学会	日本食道学会	日本脊椎骨髄痛学会	日本頭蓋顔面外科学会	日本アレルギー学会	日本肝胆膵外科学会	日本気管食道科学会	日本脈管学会	日本乳癌学会	日本口腔外科学会	日本不整脈学会	日本内分泌外科学会	日本熱傷学会	日本皮膚科学会	日本ア連合学会マリ	日本糖尿病協会	日本脳神経血管内治療学会	日本ベインクリニクス学会	腹部トグ動脈ステントグラフト	胸部ステントグラフト	下肢静脈瘤焼灼術内	日本放射線腫瘍学
		指導医	4	3	1	1					1	1	1	2			1		1		2	1	1	2
中央病院	指導医																							
	厚生病院																							
区分	中央病院	日本創傷外科学会	日本人類遺伝学会	日本小児神経学会	日本小児感染症学会	日本小児外科学会	日本小児循環器学会	日本中状態学会	尿管器科専門医機構泌尿	婦人科専門医機構産科	産科専門医機構麻酔	成外科専門医機構整形	形外科専門医機構整	日本女性医学学会	潜水高気圧環境・水医学会	医学会病院総合診療	日本認知症学会	日本集中治療医学会	日本外傷学会	日本ストラステントグラフト基準管理委員会	呼吸器外科専門医合同委員会	日本排尿機能学会	日本放射線腫瘍学	日本感染症学会
		指導医	1	1	2	1	1	2	1	1	7	3		1	1	1	3		1		1	1		1
中央病院	指導医																							
	厚生病院																							

※中央病院における日本小児感染症学会の指導医は暫定指導医
※中央病院における日本女性医学学会の指導医は暫定指導医

(2) 専門認定看護師等養成の状況

R7.4.1現在
(単位:人)

区分	認 定 区 分	人数	年 度 別 内 訳																		摘要	
			H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4		R5
中央病院	がん専門看護師	0																				
	救急看護認定看護師	2		1								1										
	感染管理認定看護師	5		1							2										2	
	不妊症看護認定看護師	1			1																	
	皮膚・排泄ケア認定看護師	3				1								1		1						
	クリティカルケア認定看護師	3						1											1	1		
	新生児集中ケア認定看護師	2						1					1									
	緩和ケア認定看護師	1							1													
	がん化学療法看護認定看護師	4							1						1				1			1
	乳がん看護認定看護師	1											1									
	手術室看護認定看護師	1											1									
	母性専門看護師	1											1									
	がん放射線療法看護認定看護師	1												1								
認知症看護認定看護師	1														1							
計	26	0	2	1	1	0	2	2	0	0	2	4	2	2	0	2	0	1	1	1	3	
厚生病院	集中ケア認定看護師	1	1																			
	感染管理認定看護師	3		1					1						1							
	認知症看護認定看護師	3			1										1					1		
	緩和ケア認定看護師	1						1														
	がん化学療法看護認定看護師	2							1		1											
	がん性疼痛看護認定看護師	1															1					
	救急看護認定看護師	1								1												
	がん放射線看護認定看護師	1										1										
	皮膚・排泄ケア認定看護師	2								1											1	
	糖尿病看護認定看護師	1													1							
	クリティカルケア認定看護師	1																			1	
	摂食嚥下障害看護認定看護師	1																			1	
	計	18	1	1	1	0	0	1	2	2	1	1	0	0	1	2	0	1	0	0	2	2

(3) 救急救命士・研修受入件数

(単位:人)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	備考
中央病院	気管挿管			1	2	3	3	3	5	6	6	5	3	
	薬剤投与・静脈路確保	5	4	6	6	6	6	6	4	5	2	5		R4: 中断、R6受け入れず
	就業前病院実習	6	4	4	6	6	4	4	5	4	5	2	4	
	その他			2	6	19	17	16	15	4	3	10		R4: 中断、R6受け入れず 東京・九州研修所・再教育 R4: 受け入れず
	計	11	8	12	19	33	30	30	28	20	13	24	3	
厚生病院	気管挿管	1	1	1	2	1	1	1		1	1	1		H30: 中断
	薬剤投与・静脈路確保	1	3	4	3	3	3	4	3	3	3	4	4	
	就業前病院実習※	1	3	4	3	3	3	4	3	3	3	4	4	
	その他	2			4	5	3	14	14	15	14	25	6	東京・九州研修所・再教育
	計	5	7	9	12	12	10	23	23	21	21	32	14	

※就業前実習に薬剤投与と実習が含まれるため重複あり

(4) 学生実習受入件数

(単位:人)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	備考
中央病院	医学生	29	27	55	41	52	49	55	47	61	29	43	57	55
	看護学生	128	130	149	156	169	194	232	227	194	168	163	176	175
	薬学生	2	2	2	3	2	3	1	4	4	5	5	2	3
	臨床検査	5	3	1		1				1				
	放射線	2		2	2		1	1		1	2	1	1	
	理学療法	7	4	3	3	2	4	3	4	6	2	2	3	3
	作業療法			1		1	1	2			1	1	1	
	言語聴覚	2					2	2						
	臨床工学	1		2	2	2	3	1	1					1
	管理栄養士						2	2			4	2	2	
	歯科衛生士	22	21	20	22	21	20	20	20	17	18	23	21	
	計	198	187	235	229	250	279	318	308	285	223	238	265	262
厚生病院	医学生	-	-	21	20	16	18	14	14	16	9	8	9	8
	看護学生	156	160	165	163	151	183	187	196	123	118	167	171	153
	薬学生	4	3	2	1	2	1	2	1		1			2
	臨床検査	5		4	4		5	4						
	放射線	1									2	1	1	
	理学療法	4	4	6	4	4	5	4	3	1	6	5	4	
	作業療法													
	言語聴覚		1	1	1	2	2				1	1	2	
	臨床工学				1	1	2	1	1				1	
	管理栄養士				1	2					1	1		
	計	170	168	199	195	178	216	212	215	140	128	186	189	170

※医学生は実習ではなく、病院見学の実人数

2 学会別認定施設の状況

(1) 中央病院

診療科名等	学会	区分
内科	日本内科学会	認定医制度教育病院
感染症・総合内科	日本消化器内視鏡学会	専門医制度指導施設
	日本気管食道科学会	認定専門医研修施設
呼吸器内科	日本呼吸器学会	認定施設
消化器内科	日本消化管学会	胃腸科指導施設
腫瘍内科	日本臨床腫瘍学会	認定研修施設
糖尿病・内分泌・代謝内科	日本糖尿病学会	認定教育施設
血液内科	日本血液学会	認定血液研修施設
	日本造血・免疫細胞療法学会	非血縁者間造血細胞移植認定診療科
脳神経内科	日本リハビリテーション医学会	研修施設
	日本脳卒中学会	研修教育施設
心臓内科	日本神経学会	専門医制度教育施設
	日本不整脈心電学会	専門医研修施設
	日本心血管インターベンション治療学会	研修施設
脳神経外科	日本脳卒中学会	一次脳卒中センター
外科	日本外科学会	外科専門医制度修練施設
消化器外科	日本食道学会	食道外科専門医認定施設
	日本消化器外科学会	専門医修練施設
整形外科	日本整形外科学会	専門医研修施設
形成外科	日本形成外科学会	専門医認定施設
心臓血管外科	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構	基幹施設
呼吸器・乳腺・内分泌外科	日本内分泌外科学会・日本甲状腺外科学会	専門医認定施設
産婦人科	日本産科婦人科学会	専門医制度卒後研修指導施設
	日本周産期・新生児医学会	周産期（新生児）専門医暫定研修認定施設
		周産期母体・胎児専門医基幹研修施設
	日本超音波医学会	認定超音波専門医研修施設
小児科	日本小児科学会	専門医認定施設
眼科	日本眼科学会	専門医制度研修施設
耳鼻いんこう科	日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会	専門医研修施設
放射線科	日本医学放射線学会	専門医修練機関
	日本 I V R 学会	専門医修練認定施設
麻酔科	日本麻酔科学会	認定病院
救急科	日本救急医学会	救急科専門医指定施設
歯科口腔外科	日本口腔外科学会	認定関連研修施設
精神科	日本精神神経学会	専門医制度研修施設
病理診断科	日本病理学会	研修認定施設
その他	日本臨床細胞学会	教育研修認定施設
	日本病態栄養学会	N S T 実施施設
	日本循環器学会	認定循環器専門医研修施設
	日本がん治療認定医機構	認定研修施設
	日本乳癌学会	関連施設
	国立がん研究センター	認定がん相談支援センター

(2) 厚生病院

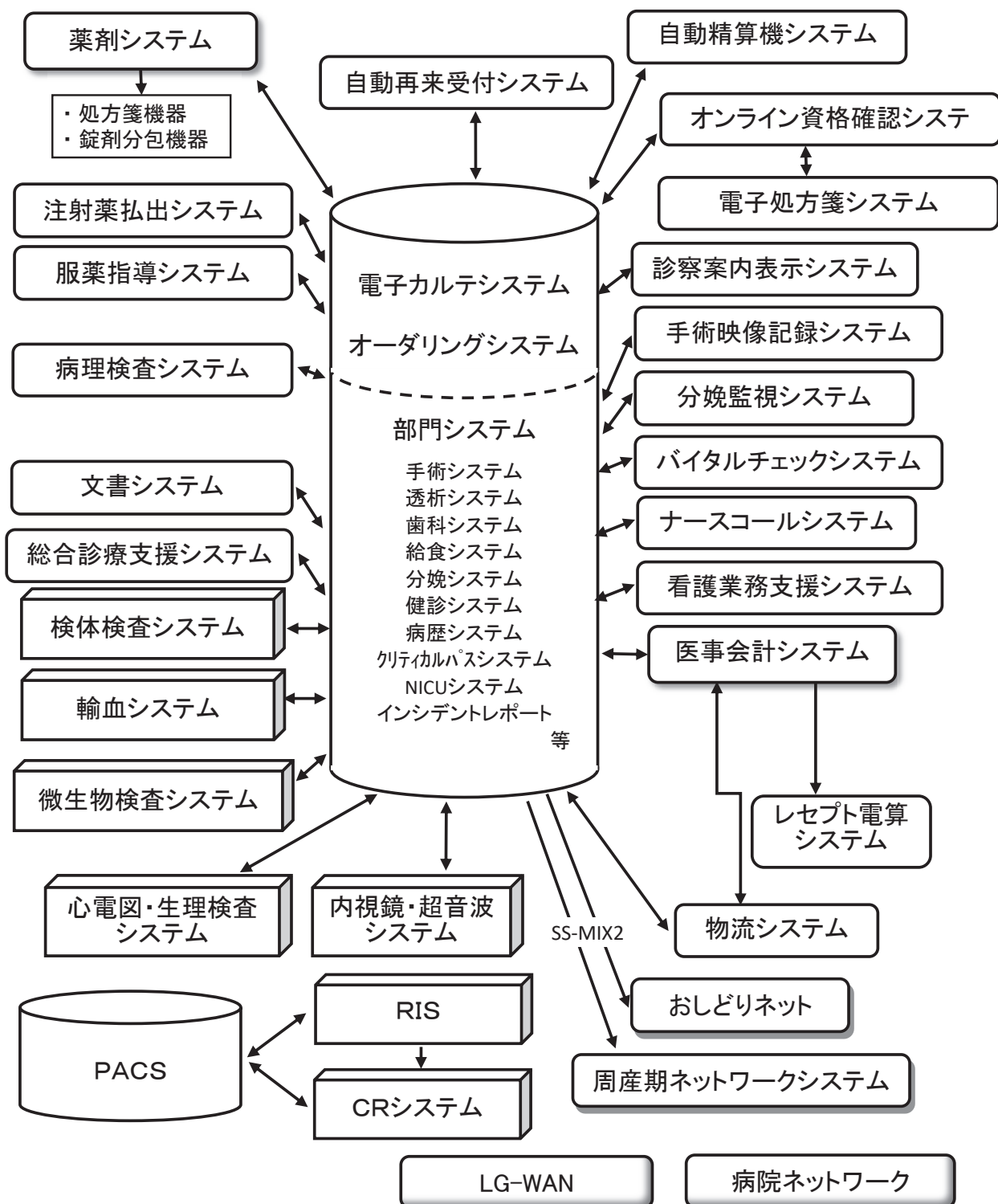
診療科名等	学会	区分
内科系	日本内科学会	専門研修連携施設
	日本肝臓学会	関連施設
	日本消化器内視鏡学会	指導連携施設
	日本循環器学会	研修施設
	日本心血管インターベンション治療学会	研修関連施設
	日本神経学会	教育関連施設
外科系	日本外科学会	外科専門医制度修練施設
	日本胸部外科学会	修練施設
	日本呼吸器外科学会	専門研修連携施設
	呼吸器外科専門医合同委員会	専門研修連携施設
	日本呼吸器学会	特別連携施設
	日本がん治療認定機構	認定研修施設
	日本消化器外科学会	専門医修練施設
	日本乳癌学会	認定施設
	日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構	協力施設
	日本脈管学会	認定研修指定施設
	日本脳神経外科学会	専門研修プログラム 連携施設
	日本脳卒中学会	研修教育施設
	日本脳卒中学会	一次脳卒中センター
	三学会構成心臓血管外科専門医認定機構	関連施設
	日本胃癌学会	認定施設B
	日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会	エキスパンダー実施施設
	日本ステントグラフト実施基準管理委員会	実施施設（腹部大動脈瘤）
	浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会	実施施設
	下肢静脈瘤血管内治療実施管理委員会	実施施設
小児科	日本小児科学会	専門医研修関連施設
	日本内分泌学科	連携医療施設
整形外科	日本整形外科学会	専門医研修施設
耳鼻咽喉科	日本気管食道科学会	専門医研修施設（咽喉系）
産婦人科	日本産婦人科学会	専攻医教育施設
	日本周産期・新生児医学会	補完認定施設
		母体・胎児指定認定施設
	日本臨床細胞学会	教育研修施設
	日本超音波医学会	研修施設
	出生前検査認証制度等運営委員会	N I P T実施医療機関（基幹施設）
	日本女性医学学会	認定研修施設
泌尿器科	日本泌尿器科学会	専門医教育施設
放射線科	日本医学放射線学会	修練機関
	日本医学放射線学会	画像診断管理認証施設
	日本I V R学会	修練施設
麻酔科	日本麻酔科学会	認定病院
その他	日本臨床栄養代謝学会	N S T稼働施設

(注) 複数の診療科にまたがっている学会に係る「診療科名等」の表記については、よりの確なものとするため「その他」ではなく「内科系」及び「外科系」と表記しています。

3 情報ネットワークの状況

(1) 中央病院

H18.4 電子カルテシステム稼働、H28.11同更新

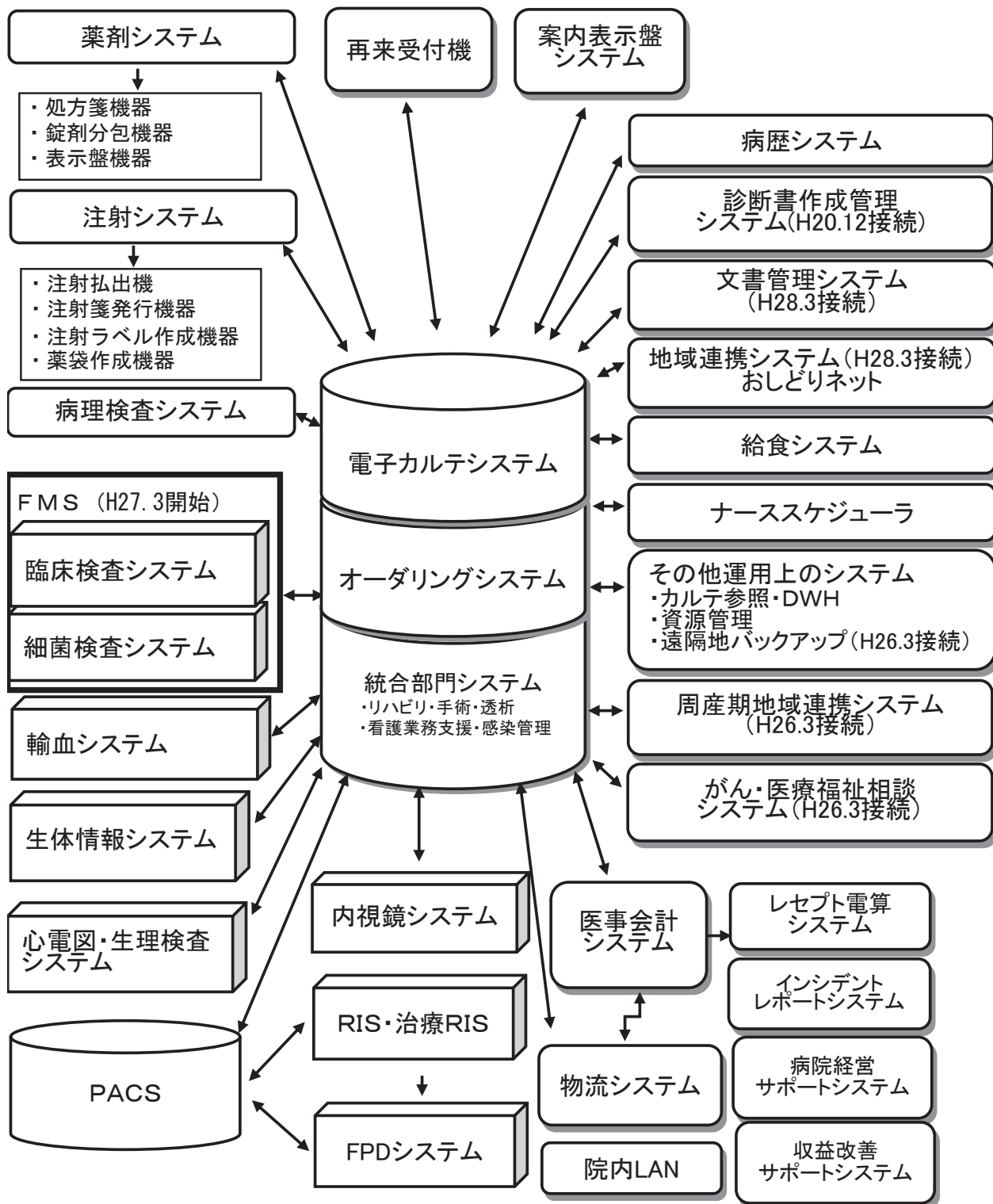


H12.4 財務会計システム稼働、R1.11 同更新



(2) 厚生病院

H19.5 電子カルテシステム稼働、R2.2 同更新



H12.4 財務会計システム稼働、R1.11 同更新



4 院内会議の設置状況

(1) 中央病院 (令和6年度)

名 称	構 成 員	備 考
経営・管理会議	院長、副院長(3)、医療局長、医療技術局長兼中央検査室長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央放射線室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、看護局副局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長、経営戦略課長、総務課主幹	◎委員長：院長 ◎設置目的：幹部による病院運営の方針決定等
運営会議	院長、副院長(3)、医療局長、医療技術局長兼中央検査室長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央放射線室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、看護局副局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長、経営戦略課長	◎委員長：院長 ◎設置目的：病院事業の円滑な運営の推進等
診療会議	院長、副院長(3)、医療局長、各診療科部長(51)、医療技術局長兼中央検査室長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央放射線室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、看護局副局長(4)、看護師長(19)、事務局長、事務局副局長兼総務課長、経営戦略課長、外来治療室長、患者支援センター副センター長（医事担当、地域連携担当）	◎委員長：院長 ◎設置目的：実務的な方針の決定等
医療安全・感染防止管理委員会	院長、副院長(3)、医療局長、医療局副局長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、感染症・総合内科医長、医療技術局長兼中央検査室長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央放射線室長、栄養管理室長、リハビリテーション室長、看護局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長、医療安全対策室長（兼医療局長）、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、看護主任、感染防止対策室長（兼副院長）、感染防止対策室副室長（兼感染症・総合内科医長）、副看護師長、看護師	◎委員長：院長
安全衛生委員会	院長、副院長(3)、産業医、医療局長、医療技術局長兼中央検査室長、中央検査室副主幹、中央放射線室診療放射線主任、薬剤部副主幹、リハビリテーション室副主幹、看護局長、副看護師長、看護師(2)、外部保健師（衛生管理者）、事務局長	◎委員長：院長
広報委員会	消化器内科医長、産婦人科部長、消化器外科部長、小児科副医長、研修医(2)、臨床工学技士、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央放射線室副室長、中央放射線室診療放射線主任、リハビリテーション室副主幹、看護局副局長、看護主任(2)、患者支援センター看護師長、看護主任、医療情報管理室長、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室事務員、事務局副局長兼総務課長、総務課主幹	◎委員長：医療情報管理室長
患者サービス委員会	呼吸器内科医長、歯科口腔外科歯科医長、小児科医長、眼科副医長、研修医(4)、臨床検査主任、中央放射線室副主幹、薬剤部薬剤師、看護局副局長、外来看護師長、看護師(16)、総務課主幹、患者支援センター副主幹	◎委員長：事務局主幹
クリニカルパス委員会	リウマチ膠原病内科部長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、泌尿器科部長、外科・消化器外科部長、小児科部長、産婦人科部長、救急集中治療科医師、心臓内科医長、腎臓内科医長、消化器内科医長、整形外科医長、脳神経外科副医長、研修医(2)、リハビリテーション室副主幹、栄養管理室管理栄養主任、薬剤部副主幹、中央検査室臨床検査技師、中央放射線室診療放射線技師、看護局副局長、看護師長、看護主任(4)、看護師(12)、医療情報管理室副室長兼診療情報管理士、医療情報管理室主幹、患者支援センター看護主任	◎委員長：呼吸器・乳腺・内分泌外科部長
電子カルテ委員会 (診療録管理委員会)	副院長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、泌尿器科部長、小児科部長、放射線科部長、消化器外科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長、輸血科部長、中央検査室副室長、中央放射線室副主幹、薬剤部副主幹、リハビリテーション室言語聴覚主任、看護局副局長、看護師長(2)、副看護師長、患者支援センター事務員、医療情報管理室長、医療情報管理室副室長、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室診療情報管理士、医療情報管理室副看護師長兼診療情報管理士、外部委員（ニチイ学館）	◎委員長：呼吸器・乳腺・内分泌外科部長
高次救急集中治療センター運営委員会	院長、副院長、救急集中治療科部長、心臓血管外科部長、副局長兼整形外科部長、副局長兼外科部長、脳神経外科部長（脳卒中センター長）、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、麻酔科部長、小児救急集中治療科医長、外科副医長、心臓内科部長、臨床工学室副室長、看護局副局長、看護師長(3)	◎委員長：救急集中治療科部長
防災委員会	院長、副院長(3)、医療局長、災害科部長、医療技術局長、看護局長、看護局副局長、総務課人事企画担当主幹、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：副院長

名 称	構 成 員	備 考
臨床研修管理委員会	院長、副院長兼臨床研修センター長、副院長(2)、医療局長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長兼臨床研修センター副センター長、輸血科部長兼臨床研修センター副センター長、医療技術局長、看護局長、事務局長、鳥取大学医学部附属病院卒後臨床研修センター長、国立病院機構鳥取医療センター医長、メンタルリカバリーセンター幡病院院長、岩美病院院長、智頭病院院長、渡辺病院副院長、尾崎病院院長、鳥取医療生協鹿野温泉病院院長、鳥取県立厚生病院副院長、鳥取市保健所長、鳥取市立病院院長、鳥取赤十字病院院長補佐兼教育研修推進室長、鳥取生協病院病院部長、渡辺病院院長（県医師会）、わたなベクリニック院長（県東部医師会）	◎委員長：院長
臨床研修推進担当者会	副院長兼臨床研修センター長、副院長、産婦人科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長兼臨床研修センター副センター長、輸血科部長兼臨床研修センター副センター長、心臓内科部長、小児科部長、消化器内科部長、整形外科部長、感染症・総合内科医長、呼吸器乳腺内分泌外科医長、救急集中治療科部長、病理診断科部長兼臨床検査科部長、副局長兼外科部長、麻酔科部長、救急集中治療科医師、研修医(2)、局長兼中央検査室長、中央放射線室長、薬剤部副部長、看護局副局長、総務課主幹	◎委員長：副院長兼臨床研修センター長
図書委員会	消化器内科医長、小児科部長、総合内科医長、放射線科部長、血液内科部長、研修医(2)、中央検査室主任、看護師長、総務課主幹、司書、総務課事務員	◎委員長：小児科部長
手術室運営委員会	手術センター長兼麻酔科部長（統括）、副局長兼整形外科部長、副局長兼外科部長、脳神経外科部長、消化器外科部長、呼吸器・乳腺・内分泌外科部長、眼科部長、皮膚科医師、血液内科部長、産婦人科部長、消化器内科部長兼内視鏡室長、耳鼻いんこう科部長、心臓血管外科部長、心臓内科部長、麻酔科部長、歯科口腔外科部長、泌尿器科部長、小児外科部長、救急集中治療科部長、中央放射線室放射線主任、臨床工学室副主幹、看護師長、副看護師長(3)、経営戦略課長	◎委員長：手術センター長兼麻酔科部長
医療ガス安全委員会	麻酔科部長、災害科部長、薬剤部薬剤師、臨床工学室臨床工学技士、看護局副看護師長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：麻酔科部長
輸血委員会	血液内科部長、産婦人科副医長、心臓血管外科副医長、麻酔科部長、消化器外科部長、輸血科部長、整形外科部長、中央検査室副室長、中央検査室臨床検査技師、薬剤部薬剤師、看護師長、副看護師長、看護師(2)	◎委員長：血液内科部長
診療機材検討委員会	副院長、副局長兼整形外科部長、心臓血管外科副医長、眼科医師、外科部長、脳神経外科部長、消化器内科部長、心臓内科部長、歯科口腔外科部長、産婦人科部長、中央放射線室診療放射線副主幹、看護師長、副看護師長、看護主任、経営戦略課長、経営戦略課物流管理担当物流管理主任	◎委員長：副局長兼整形外科部長
治験審査委員会	副院長、消化器外科部長、呼吸器内科部長、消化器内科副医長、病理診断科医長兼臨床検査科医長、泌尿器科部長、副局長兼薬剤部長、事務局長	◎委員長：副院長
臓器提供施設委員会	副院長、脳神経外科部長、神経内科部長、副局長兼腎臓内科部長、心臓内科部長、心臓血管外科部長、麻酔科部長、救急集中治療科部長、小児救急集中治療科医長、小児科部長、中央検査室副主幹、看護局副局長、看護師長(4)、事務局長	◎委員長：救急集中治療科部長
褥瘡対策委員会	皮膚科医師、糖尿病・内分泌・代謝内科部長、整形外科部長、研修医(2)、栄養管理室管理栄養士、リハビリテーション室理学療法主任、薬剤部薬剤師、看護師長、副看護師長、看護主任(2)、看護師(15)	◎委員長：皮膚科医師
緩和ケア委員会	放射線科部長、緩和ケア内科部長、消化器内科部長、消化器外科副医長、消化器内科医師、精神科医師、研修医(2)、薬剤部薬剤師、リハビリテーション室理学療法主任、看護師長、看護主任(5)、看護師(9)、医療ソーシャルワーカー、がん相談支援センター臨床心理士、がん相談支援センター副看護師長及び看護主任	◎委員長：緩和ケア内科部長

名 称	構 成 員	備 考
薬事委員会	産婦人科部長、医療局長兼腎臓内科部長、脳神経内科部長、脳神経内科医師、小児科副医長、消化器内科副医長、心臓血管外科医師、副局長兼薬剤部長、薬剤部副部長(2)、薬剤部主幹、看護師長、経営戦略課副主幹	◎委員長：薬剤部長
中央検査室運営委員会	副院長、血液内科部長、病理診断科部長兼臨床検査科部長、消化器内科部長、心臓内科部長、消化器外科部長、産婦人科部長、医療技術局長兼中央検査室長、中央検査室副室長(3)、副看護師長	◎委員長：中央検査室長
中央放射線室運営委員会	消化器内科部長兼内視鏡室長、心臓内科部長、消化器外科部長、放射線科部長、脳神経外科副医長、心臓血管外科部長、中央放射線室長、中央放射線室副室長(2)、薬剤部薬剤師、看護師長、副看護師長、看護主任(2)	◎委員長：中央放射線室長
栄養管理室運営委員会	糖尿病・内分泌・代謝内科部長、小児科部長、消化器外科部長、栄養管理室長、栄養管理室副室長、栄養管理室調理師長、栄養管理室副調理師長、副看護師長(3)	◎委員長：栄養管理室長
倫理委員会・利益相反審査委員会	副院長、医療局副局長、呼吸器内科部長、リウマチ・膠原病内科部長、放射線科部長、副局長兼薬剤部長、看護局長、看護局副局長、事務局長、外部委員（鳥取大学教授、鳥取県看護協会会長、病院局総務課課長補佐）	◎委員長：副院長
D P C コーディング委員会	副院長、小児科医長、消化器内科部長、産婦人科部長、消化器外科部長、薬剤部副部長、医療情報管理室長、医療情報管理室副室長兼診療情報管理士、医療情報管理室副看護師長兼診療情報管理士、医療情報管理室診療情報管理士	◎委員長：副院長
省エネルギー委員会	院長、医療局長、医療技術局長兼中央検査室長、中央放射線室長、栄養管理室長、看護師長、事務局長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：事務局長
放射線安全管理委員会	院長、副院長(3)、医療局長、放射線科部長、産業医、中央放射線室長、中央放射線室副室長、中央放射線室主任、看護局長、事務局長、副局長兼総務課長、総務課施設管理担当主幹	◎委員長：院長
小児マルトリートメント対策委員会	副院長、小児科部長(2)、小児救急集中治療科医長、脳神経外科部長、整形外科部長、看護師長、患者支援センター医療ソーシャルワーカー、事務局副局長兼総務課長	◎委員長：副院長
B F H 推進委員会	院長、小児科部長、産婦人科部長、薬剤部主幹、栄養管理室管理栄養士、看護師長(2)、副局長兼総務課長、患者支援センター主幹	◎委員長：院長
教育委員会	副院長、局長兼腎臓内科部長、糖尿病・内分泌・代謝内科部長、副局長兼薬剤部長、看護局副局長、事務局副局長兼総務課長、医療情報管理室長、患者支援センター副センター長	◎委員長：副院長
I C 管理委員会	医療局長兼腎臓内科部長、緩和ケア内科部長、消化器内科部長、呼吸器・乳腺・内分泌外科副医長、整形外科部長、中央放射線室副主幹、薬剤部主幹、看護師長(4)、医療情報管理室副主幹兼診療情報管理士、医療情報管理室診療情報管理士、患者支援センター主幹、医療局長兼医療安全対策室長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、看護主任	◎委員長：医局長兼腎臓内科部長
特定行為運用検討委員会	院長、副院長(3)、医療局長、心臓血管外科部長、救急集中治療科部長、血液内科部長、呼吸器内科部長、外科部長、血液内科部長、麻酔科部長、医療技術局長兼中央検査室長、医療技術局副局長兼薬剤部長、中央放射線室長、看護局長、看護局副局長、患者支援センター副センター長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、事務局長、事務局副局長兼総務課長	◎委員長：院長
N I C U ・ G C U 運営委員会	小児科部長(2)、小児科副医長、産婦人科医師、看護局副局長、看護師長、副看護師長(2)、臨床工学室副室長、患者支援センター副センター長、医療情報管理室主幹、事務局経営戦略課長、外部委員（ニチイ学館）	◎委員長：小児科部長
報告書確認対策委員会	放射線科部長、病理診断科部長、中央放射線室副室長、中央放射線室診療放射線主任、中央検査室臨床検査技師、医療局長兼医療安全対策室長、医療安全対策室副室長兼看護局副局長、医療安全対策室看護主任	◎委員長：医療局長兼医療安全対策室長

(2) 厚生病院 (令和6年度)

名 称	構 成 員	備 考
経営・管理会議	院長、副院長(2)、医療局長、看護局長、医療技術局副局長、事務局長・副局長(総務課長)、経営課長(事務担当)	◎委員長：院長
運営委員会	院長、副院長(2)、医療局長、各医療副局長(2)、各診療科部長(11)、医療技術局各部門責任者(7)、看護局長・副局長(4)・各看護師長(8)、事務局長・副局長(総務課長)、経営課長、医事課長、各室長(6)、各副室長(5)、各センター長(1)、各副センター長(1)、感染防止対策室看護主任	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
安全衛生委員会	院長、産業医、組合選出、看護局長、外来看護師長(衛生管理者)・看護局(4)、事務局長	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：労働安全衛生法
薬事委員会	副院長、薬剤部長(副院長)、不整脈内科部長、新生児集中治療室部長、薬剤部主幹、薬剤師、経営課副主幹、医療安全対策室副室長	◎委員長：副院長(薬剤部長) ◎設置根拠等：病院機能評価
検査委員会	副院長、消化器内科部長、中央検査室長・副室長(2)、看護師長(2)、経営課長	◎委員長：中央検査室長 ◎設置根拠等：診療報酬
栄養管理委員会	副院長(医療局長)、内科部長、栄養管理室長・主幹・管理栄養士、看護局(3)、総務課副主幹	◎委員長：栄養管理室長 ◎設置根拠等：診療報酬
診療材料管理委員会	副院長、医療局副局長、消化器内科部長、消化器外科部長、中央放射線室副主幹、中央検査室副室長、臨床工学主任、看護師長(3)・看護副師長、経営課長・副主幹	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
倫理委員会 利益相反委員会	副院長(2)、医療局副局長、内科部長、不整脈内科部長、中央検査室長、看護局長・副局長、事務局長、院外学識者(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：世界医師会によるヘルシンキ宣言
防災・防火管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長(副院長)、救急・集中治療室部長(副院長)、看護局長、事務局長・副局長(総務課長)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：消防法、鳥取県地域防災計画
(DMAT会)	副院長(医療局副局長)、呼吸器内科部長、消化器内科医師、中央放射線室副室長・中央放射線室主幹・中央放射線室副主幹・診療放射線技師、臨床検査技師、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士、薬剤師(3)、看護局副局長・看護局(10)、総務課主幹、経営課副主幹、医療安全対策室副室長、臨床心理士	◎委員長：救急・集中治療室部長
輸血療法委員会	副院長、医療局副局長、薬剤師、臨床検査主任、看護師長(2)、経営課副主幹	◎委員長：副院長(医療技術局長) ◎設置根拠等：安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律
放射線安全委員会	院長、放射線科部長(取扱主任者)、産業医、中央放射線室長(施設責任者)・副室長(管理区域責任者)(2)、副主幹(取扱担当者)、事務局副局長(総務課長)・主事(安全管理担当者)・副主幹(施設管理担当者)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律
医療放射線管理委員会	放射線科部長・副医長、中央放射線室長・副室長(2)・副主幹(3)・診療放射線主任(3)、看護師長・看護副師長	◎委員長：放射線科部長
医療ガス安全管理委員会	医療局副局長、麻酔科医長、臨床工学主任、薬剤師、看護師長、総務課副主幹(機械技師)	◎委員長：麻酔科部長 ◎設置根拠等：医療法
診療録・電子カルテ管理委員会	副院長、血管外科部長、医療技術局副局長、中央放射線室長、中央検査室長、薬剤師、看護局副局長・看護師長(2)、事務局長、医事課長、医療安全対策室副室長、医療情報管理室長・副主幹・診療情報管理士(3)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
医療安全管理委員会	院長、副院長(2)、中央検査室長、薬剤部主幹、看護局長、事務局長・副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長、感染防止対策室看護主任	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：医療法、診療報酬
(医療安全推進担当者会議)	副院長、消化器外科部長、産婦人科部長、新生児集中治療室部長、消化器内科医長、内科医師、中央放射線室副室長、中央検査室副主幹、薬剤部副主幹・薬剤師、栄養管理室副主幹、理学療法士、臨床工学技士、看護局(11)、総務課副主幹、医療安全対策室副室長・看護主任、感染防止対策室看護主任、医療ソーシャルワーカー、医療情報管理室副主幹	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬

名 称	構 成 員	備 考
感染対策管理委員会	院長、副院長(2)、小児科部長(感染防止対策室長)、中央検査室長、薬剤部主幹、看護局長、事務局長・副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長、感染防止対策室看護主任	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：診療報酬
(院内感染対策専門部会 (ICT))	小児科部長、呼吸器内科部長、消化器内科医長(2)、消化器外科副医長、中央検査室副主幹、中央放射線室副主幹、言語聴覚士、臨床工学技士、薬剤師(3)、栄養管理士、看護局(2)総務課副主幹、医療安全対策室副室長、感染防止対策室看護主任	◎委員長：医療局長 ◎設置根拠等：診療報酬
D P C 委員会	医療局副局長、胸部外科部長、消化器内科医長、脳神経内科医長、小児科医師、薬剤部主幹、医療情報管理室長・副主幹、診療情報管理士(3)	◎委員長：副院長
研修教育委員会	副院長(臨床研修・教育センター長)、不整脈内科部長、新生児集中治療室部長、看護局副局長、事務局副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
初期臨床研修管理委員会	院長、副院長(2)、医療局長、不整脈内科部長、新生児集中治療室部長、中央検査室長、看護局副局長、事務局長、院外学識経験者(8)	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：医師法・臨床研修病院
クリティカル・パス検討委員会	消化器外科部長、産婦人科部長、胸部外科、消化器内科医長、栄養管理室副主幹、理学療法士、薬剤師、看護局(12)、医事課長、医療情報管理室副主幹	◎委員長：消化器外科医長 ◎設置根拠等：病院機能評価
図書管理委員会	副院長、内科部長、中央放射線室副主幹、看護局(3)、事務局副局長、経営課副主幹、医療情報管理室長・司書	◎委員長：事務局長(医療情報管理室長) ◎設置根拠等：病院機能評価
広報委員会	副院長、医療局副局長、看護局副局長・看護師主任・看護師、総務課主幹、経営課副主幹、医療情報管理室副主幹・司書、医療ソーシャルワーカー、手話通訳士	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：病院機能評価
がん診療管理委員会	副院長、中央放射線室長、薬剤部主幹、看護師長、経営課長、医事課長、医療情報管理室長・診療情報管理士(2)、地域連携センター長・副センター長、がん相談支援センター看護主任	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
(がん化学療法委員会)	副院長(2)、消化器内科部長、消化器外科部長、呼吸器内科部長、産婦人科部長、胸部外科医長、泌尿器科副医長、薬剤部主幹・薬剤師、栄養管理室長、看護局(8)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：診療報酬
(院内がん登録委員会)	副院長、放射線科医師、中央検査室副室長、診療情報管理士(2)	◎委員長：副院長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
救急業務運営委員会	副院長、新生児集中治療室部長、中央検査室副室長、中央放射線室主任、薬剤師、看護局(3)、総務課主幹、医事課主幹	◎委員長：救急・集中治療室部長
手術室運営委員会	副院長(2)、医療局副局長(手術センター長)・医療局副局長(副手術センター長)・副局長、各診療科部長(6)、麻酔科医長、消化器内科医長、臨床工学主任、看護師長、機械技師、経営課副主幹	◎委員長：手術センター長
患者サービス改善委員会	産婦人科部長、消化器内科医長、内科医師、診療放射線技師、臨床検査技師、薬剤師、理学療法士、看護局副局長・看護局(10)、機械技師、経営課主事、医事課主幹、医療情報管理室事務員、手話通訳士、地域連携センター主任、情報システム担当	◎委員長：看護局副局長
小児マルトリートメント対策委員会	副院長(2)、小児科部長、新生児集中治療室部長、看護師長(2)・看護師、事務局副局長(総務課長)、医療安全対策室副室長、地域連携センター長、医療ソーシャルワーカー	◎委員長：副院長
透析機器安全管理委員会	医療局副局長、消化器内科部長、内科医長、臨床工学主任・臨床工学技士(2)、看護局(4)、診療情報管理士	◎委員長：消化器内科部長 ◎設置根拠等：診療報酬
患者サポート会議	院長、事務局副局長(総務課長)、医事課長、医療安全対策室副室長・主任、手話通訳士、院内安全管理担当、地域連携センター長・副センター長・副主幹	◎委員長：院長 ◎設置根拠等：診療報酬
褥瘡対策委員会	副院長、消化器外科部長、理学療法士(2)、薬剤師、管理栄養士、臨床工学技士、看護局副局長・看護局(12)、経営課長	◎委員長：整形外科部長 ◎設置根拠等：診療報酬

名 称	構 成 員	備 考
緩和ケア委員会	疼痛緩和診療科部長、不整脈内科部長、精神科医長、消化器内科医長、消化器外科医長、胸部外科部長、薬剤師(2)、栄養管理室長、作業療法士、理学療法士、看護局(10)、地域連携センター副センター長・緩和ケア担当副看護師長・がん相談支援センター主任・臨床心理士・医療ソーシャルワーカー、その他委員(1)	◎委員長：疼痛緩和診療科部長 ◎設置根拠等：がん診療連携拠点病院
N S T 委員会	副院長(医療局副局長)、内科部長、消化器外科医長、消化器内科医長、栄養管理室長・副主幹・管理栄養士(2)、臨床工学室主任、言語聴覚士(2)、理学療法士、薬剤師(2)、看護局(10)	◎委員長：医療局副局長 ◎設置根拠等：診療報酬
糖尿病委員会	内科部長、内科医長、中央検査室副室長・主任・臨床検査技師、作業療法士、薬剤師(2)、栄養管理士、看護局(11)	◎委員長：内科医長 ◎設置根拠等：病院機能評価
人材確保プロジェクトチーム	研修医(3)診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士、薬剤師、看護局副局長・看護師(3)、経営課主事	◎委員長：看護局副局長
心不全サポートチーム	医療局副局長、不整脈内科部長、理学療法士(3)、栄養管理室副主幹、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、看護局(11)	◎委員長：医療局副局長
認知症ケア委員会	脳神経内科医長(2)、精神科医長、医療技術局副局長、栄養管理室長、作業療法士、薬剤師、看護局副局長・看護主任、医事課診療情報管理士、地域連携センター副主幹	◎委員長：脳神経内科医長
電子カルテ更新担当者会	副院長、血管外科部長、中央放射線室副主幹、中央検査室主任、リハビリテーション室長、薬剤部主任、栄養管理室主任、看護局副局長、看護主任、事務局長(医療情報管理室長)、医事課副主幹、感染防止対策室副看護師長、医療情報管理室副主幹(2)、診療情報管理士(2)、診療助手、地域連携センター副センター長	◎委員長：副院長
院内移植コーディネーター	副院長、中央検査室副室長、看護局副局長・看護師長(2)、総務課副主幹	◎委員長：副院長

5 使用料及び手数料の改定状況

番号	区 分	H4年度 以前	H5年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H16年度	H17年度	H18年度	V20年度	H21年度	H23年度	H25年度	H26年度	H30年度	R1年度	R2年度
1	健康診断	—	3,800	4,100			4,300	4,515							4,644		4,730	
2	障がい の程度に 関する 診断 (恩 給 年 金 診 断)	—	3,800	4,100			4,300	4,515							4,644		4,730	
3	人間ドック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42,000			43,200		44,000	
4	脳ドック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36,750			37,800		38,500	
5	妊婦検診	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,300						
6	死体検案	—	7,800	8,500			9,300	9,765							10,044		10,230	
7	変死体検案	—	15,600			16,800		17,640							18,144		18,480	
8	新生児聴覚検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,000						
9	先天性代謝異常等検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700						
10	外部委託検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	病院長が別に定める額						
11	分べん料 (1)単胎 (AM8:30～PM5:00) (AM5:00～AM8:30、 PM5:00～PM10:00) (2)多胎 (AM8:30～PM5:00) (AM5:00～AM8:30、 PM5:00～PM10:00) (単胎に加算)	65,000		71,000	71,200		74,900				104,900		132,500		118,500			
		78,000		85,000	85,200		90,800				120,800		155,400		141,400			
		91,000		100,000	100,200		106,700				136,700		178,300		164,300			
		32,500		35,500	35,600		37,450				単胎の場合の1/2 の1/2+ 15,000円							
		39,000		42,500	42,600		45,400											
		45,500		50,000	50,100		53,350											
12	配偶者間人工授精(精子洗浄・選別法)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,725			4,860 (※注8)	—	—	—
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9,534			9,806		9,988	
13	体外受精 (採卵・採精 顕微授精 初卵胚培養 胚盤胞培養 新鮮胚移植 胚・未授精卵子凍結保存 融解胚移植 未授精卵子融解 精子凍結保存)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	49,350			50,760		51,700	(採卵) 44,550 (採精) 7,150
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36,750			37,800		38,500	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40,950			42,120		42,900	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53,550			55,080		56,100	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	33,600			34,560		35,200	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44,000
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	66,000
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42,900
14	受精卵凍結保存	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42,000			43,200		44,000	—
15	凍結受精卵融解・移植	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63,000			64,800		66,000	—
16	精子凍結保存	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36,750			37,800		38,500	—
17	予防接種料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(薬剤の購入額+手術料) × 1.05+健康診断料			(薬剤の購入額+手術料) × 1.08+健康診断料			
18	紹介料 新生児介補 乳児介補	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,810						
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	570						
19	特別入院施設料 (1) 中央病院個室 乙 丙	7,600		8,000				8,400							8,640	9,720	9,900	
		3,800		4,000				4,200							4,320	7,560	7,700	
		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	5,500	
	(2) 厚生病院個室	3,800		4,000				4,200							4,320		4,400	

番 号	区 分	H4年度 以前	H5年度	H8年度	H9年度	H10年度	H11年度	H16年度	H17年度	H18年度	V20年度	H21年度	H23年度	H25年度	H26年度	H30年度	R1年度	R2年度
20	非 紹 介 患 者 加 算 料	—	—	400					紹介患者加 算の点数× 10円50銭	1,575		(中央) 2,625 (厚生) 1,575			(中央) 2,700 (厚生) 1,620	(中央) 初診 (医科) 5,400 初診 (歯科) 3,240 再診 (医科) 2,700 再診 (歯科) 1,620 (厚生) 1,620	(中央) 初診 (医科) 5,500 初診 (歯科) 3,300 再診 (医科) 2,750 再診 (歯科) 1,650 (厚生) 1,650	初診 (医科) 5,500 初診 (歯科) 3,300 再診 (医科) 2,750 再診 (歯科) 1,650
21	長 期 入 院 診 療 料	—	—	—	—	—	—	—	入院基本料 ×15/100× 10円50銭					厚生労働大臣が 定める基準にお いて控除される 点数×10円80銭	厚生労働大臣が 定める基準にお いて控除され る点数×11円			
22	セカンドオピニオン外来相談料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10,500	10,800		11,000	
23	遺伝カウンセリング料 (初回)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10,800	11,000	
23	(2回目以降)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6,480	6,600	
24	生命保険等に係る個別面談	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,565	—	—	5,724	5,830	5,830	
25	死 後 処 置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,200	—	—	4,320	4,400	4,400	
26	普通 通 診 断 書	1,700	—	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	2,052	2,090	2,090	
27	健康 康 診 断 書	1,700	—	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	2,052	2,090	2,090	
28	年金 障 が い 診 断 書 (恩 給 年 金 診 断 書)	4,500	—	4,900	—	—	5,300	5,565	—	—	—	—	—	—	5,400	5,500	5,500	
29	身体障害者手帳診断書・意見書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	5,500	5,500	
30	精神障害者手帳診断書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	5,500	5,500	
31	自動車損害賠償責任保険 後遺 障害 診断 書	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5,400	5,500	5,500	
32	死 亡 診 断 断 書	2,000	—	—	—	2,100	—	2,205	—	—	—	—	—	—	2,268	2,310	2,310	
33	死 体 検 査 断 書	3,300	—	3,600	—	—	3,900	4,095	—	—	—	—	—	—	4,212	4,280	4,280	
34	疾 死 体 検 査 断 書	3,300	—	3,600	—	—	3,900	4,095	—	—	—	—	—	—	4,212	4,290	4,290	
35	生命保険金受領診断書	4,500	—	4,900	—	—	5,300	5,565	—	—	—	—	—	—	5,724	5,830	5,830	
36	通 院 入 院 証 明 書	1,700	—	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	2,052	2,090	2,090	
37	療 養 費 支 払 証 明 書	1,700	—	1,800	—	—	1,900	1,995	—	1,050	—	—	—	—	1,080	1,100	1,100	
38	自動車損害賠償責任保険医療証明書	3,500	—	3,800	—	—	4,000	4,200	—	—	—	—	—	—	4,320	4,400	4,400	
39	診 療 明 細 書	—	—	—	—	—	—	—	—	420	—	—	—	—	432	440	440	
40	病院に係る上記以外の証明書	1,700	—	1,800	—	—	1,900	1,995	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	(1) 医師の記載が必要なもの	—	—	—	—	—	—	—	—	1,995	—	—	—	—	2,052	2,090	2,090	
40	(2) 医師の記載が必要なものの以外	—	—	—	—	—	—	—	—	1,050	—	—	—	—	1,080	1,100	1,100	
41	診 療 情 報 の 写 し	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 平成15年度までは各単価とも消費税を抜いた額である。また、平成16年度からは内税表示に改正した。
(注2) 平成16年度以降、特別入院施設料及び非紹介患者加算料のうち「非課税とされる助産に係る助産の賃産の譲渡に係るもの」については、表中の額から消費税を除く。
(注3) 平成20年度までの分べん料は平成21年1月1日改正。
(注4) 平成23年度までの分べん料は平成23年10月1日改正。
(注5) 平成25年度から、「受精卵凍結保存」は1年あたりから1体あたりの手数料に改正した。
(注6) 平成26年度から「恩給年金診断書」を「障がい」の程度に関する診断に、「恩給年金診断書」を「年金障がい診断書」に改正した。
(注7) 平成26年度までの分べん料は平成27年1月1日改正。
(注8) 配偶者間人工授精(精子洗浄凍結法)の遠心分離法に係る使用料は平成27年1月1日に廃止。
(注9) 平成30年度の非紹介患者加算料は平成30年10月1日改正。特別入院施設料は平成30年12月16日改正。遺伝カウンセリング料は平成31年1月1日新設。
(注10) 平成31(令和元)年度の名称金改定は、令和元年10月1日改正。
(注11) 令和2年度から、「体外受精」のうち「新鮮胚移植」に凍結未授精卵子を用いた新鮮胚移植も含む。
(注12) 令和2年度の非紹介患者加算料は令和2年10月1日改正。

番号	区	分	R4年度	R5年度	R6年度	番号	区	分	R4年度	R5年度	R6年度
1	健康診断	断				20	予防接種	料			
2	障がい(恩給年金診断)	断				21	介護補料	新生児介補			
3	人間ドック	ク						乳児介補			
4	脳ドック	ク						特別入院施設料			
5	認知症追加検査	ク	—	—	34,100			(1) 中央病院個室			
6	認知症追加検査	ク	—	—	1,870	22		乙			
7	妊婦検診	検						丙			
8	死体検案	案						(2) 厚生病院個室			
9	変死体検案	案									
10	新生児聴覚検査	査									
11	先天性代謝異常等検査	査				23		非紹介患者加算料	初診(医科) 非課税7,000 初診(歯科) 非課税5,500 再診(医科) 非課税3,300 再診(歯科) 非課税2,090		
12	外部委託検査	査									
13	分べん料					24		長期入院診療料			
	(1) 単胎 (AM8:30~PM5:00)					26		遺伝カウンセリング料(初回)			
	(AM5:00~AM8:30、PM5:00~PM10:00)							(2回目以降)			
	(PM10:00~AM5:00)					27		生命保険等に係る個別面談			
	(2) 多胎 (AM8:30~PM5:00)					28		死後処置			
	(AM5:00~AM8:30、PM5:00~PM10:00)					29		普通通院断書			
	(単胎に加算)					30		健康診断断書			
	(PM10:00~AM5:00)					31		年金障がい診断断書			
14	不妊症及び不育症を対象とした着床前遺伝学的検査		110,000			32		身体障害者手帳診断書・意見書			
15	子宮内膜受容能検査			初回 110,000 2回目 91,000 3回目以降 36,000		33		精神障害者手帳診断書			
16	子宮内細菌叢検査		—	初回 64,000 2回目 40,000		34		自動車損害賠償責任保険後遺障害診断書			
17	エンドメトリオ検査		—	133,000		35		死亡診断断書			
18	タイムラプス撮像法による受精卵・胚培養		23,000			36		死体検案書			
19	精液調整		8,800			37		変死体検案書			
	精子凍結保存		36,300			38		生命保険金受領診断書			
	未受精卵子凍結保存		(1~3個) 46,200 (4~6個) 52,800 (7個以上) 60,500			39		通院入院証明書			
	胚・精子・未受精卵子凍結保存の更新		(1件につき1年ごとに) 13,200			40		療養費支払証明書			
	妊娠性温存療法					41		自動車損害賠償責任保険診療証明書			
						42		診療療明細書			
						43		病院に係る上記以外の証明書			
						44		(1) 医師の記載が必要なもの (2) 医師の記載が必要なものの以外 診療情報報告			

(注13) 令和4年度から、医学的適応による生殖補助医療の一部が保険適用されたため、それに伴い項目を廃止・新設した。

(注14) 令和4年度の生殖補助医療料は令和4年6月24日改正。

(注15) 令和4年度の非紹介患者加算料は令和4年10月1日改正。

(注16) 令和5年度の生殖補助医療料は令和5年12月26日改正。

(注17) 令和6年度の認知症ドック・認知症追加検査は令和6年4月1日新設。

6 社会保険診療報酬の主な改定状況

年 月 日	診療報酬 改 正	薬価基準 改 正	実質改正	備 考
S 40. 11. 1		△0.45%		
42. 10. 1	7.7%	△10.2%		
44. 1. 1		△5.6%		
45. 2. 1	8.8%			
45. 8. 1	0.97%	△3.9%		
47. 2. 1	13.7%	△3.9%		
49. 2. 1	19.0%	△3.4%		
49. 10. 1	16.0%			
51. 4. 1	9.0%			
53. 2. 1	11.5%	△5.8%		
56. 6. 1	8.1%	△18.6%		
58. 1. 1		△4.9%		
58. 2. 1	0.29%			
59. 3. 1	2.79%	△16.6%		
60. 3. 1	3.3%	△6.0%		
61. 4. 1	2.3%	△5.1%		
63. 4. 1	3.4%	△10.2%		
H 元 4. 1	0.11%	△2.4% (0.65%)	0.76%	消費税の転嫁
2. 4. 1	3.7%	△9.2% (△2.7%)	1.0%	
4. 4. 1	5.0%	△8.1% (△2.5%)	2.5%	技術料重視の観点からの評価
6. 4. 1	4.8%	△6.6% (△2.1%)	2.7%	甲乙点数表の一本化、在宅医療の推進
6. 10. 1	1.5%			基準看護の見直しと付添看護の解消
8. 4. 1	3.4%	△6.8% (△2.6%)	0.8%	医療施設の機能分担の推進、包括化の拡大、医療技術の適性評価
9. 4. 1	1.7%	△4.4% (△1.32%)	0.38%	消費税引き上げへの対応
10. 4. 1	1.5%	△9.7% (△2.8%)	△1.3%	新看護基準の適用、長期入院の是正、検査・画像診断の適正化、病衣貸与加算の廃止
12. 4. 1	1.9%	△7.0% (△1.7%)	0.2%	入院基本料の新設（入院環境料、看護料、入院時医学管理料等の統合、簡素化）
14. 4. 1	△1.3%	△6.3% (△1.4%)	△2.7%	小児医療・夜間の診療体制等の評価の充実、社会的入院患者に対する保険給付範囲の見直し、受診回数に応じた再診料の逡減システムの導入
16. 4. 1	0.0%	△4.2% (△1.0%)	△1.0%	急性期入院医療等の評価（包括評価（ハイケア等）の新設）、小児医療・夜間の診療体制等の評価の充実、臨床研修入院加算の新設等
18. 4. 1	△1.36%	△6.7% (△1.8%)	△3.16%	小児（救急）医療・産科医療（ハイリスク分娩）・麻酔技術の評価の充実、急性期入院医療の見直し（7：1看護の新設、紹介率を要件とした加算の廃止等）等
20. 4. 1	0.38%	△5.2% (△1.2%)	△0.82%	産科・小児科への重点評価（妊産婦緊急搬送入院加算の新設、超重症児入院診療加算の引上げ等）、病院勤務医の事務負担軽減（医師事務作業補助体制加算の新設等）、救急医療対策（救命救急入院料の引き上げ）等
22. 4. 1	1.55%	△5.75% (△1.36%)	0.19%	救急入院医療に係る評価（救命救急入院料の引上げ等）、小児・妊産婦の救急患者受け入れに対する評価（ハイリスク分娩管理加算の引上げ、NICU管理料の引上げ等）、手術の適正評価（手術料の引上げ）等
24. 4. 1	1.379%	△6.0% (△1.375%)	0.004%	病院医療従事者の勤務体制の改善等の評価（25対1急性期看護補助体制加算の新設等）、救急外来や外来診療の機能分化（2科目の再診料の新設等）、DPC制度の見直し（病院群別基礎係数の導入と調整係数の段階的廃止）等
26. 4. 1	0.73%	△2.65% (△0.63%)	0.1%	消費税率引上げに伴う医療機関等の課税仕入れにかかるコスト増への対応、7対1入院基本料の要件の厳格化、短期滞在手術基本料対象手術の拡大、地域包括ケア病棟入院料の新設等
28. 4. 1	0.49%	△5.57% (△1.33%)	△0.84%	7対1入院基本料の見直し（「重症度、医療・看護必要度」の評価項目の見直し、患者割合要件の引き上げ等）、地域包括ケア病棟入院料の手術及び麻酔費用の包括除外等による医療機能の分化・強化・連携の促進、退院支援に関する評価の充実による地域包括ケアシステムの推進等
30. 4. 1	0.55%	△7.48% (△1.74%)	△1.19%	医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化、かかりつけ医の機能の評価、入退院支援の推進、質の高い在宅医療・訪問看護の確保、医療と介護の連携の推進、重点的な対応が求められる医療分野の充実（小児医療、周産期医療、救急医療の充実等）、先進的な医療技術の適切な評価と着実な導入（遠隔診療の評価、手術等医療技術の適切な評価）等
R 2. 4. 1	0.55%	△4.38% (△1.01%)	△0.46%	医師等の長時間労働などの厳しい勤務環境を改善する取組の評価、地域医療の確保を図る観点から早急に対応が必要な救急医療体制等の評価、かかりつけ機能の評価、医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化、重症化予防の取組の推進等
4. 4. 1	0.43%	△6.69% (△1.37%)	△0.94%	新型コロナウイルス感染症への対応、医療機能や患者の状態に応じた入院医療の評価、外来医療の機能分化等、医師等の働き方改革等の推進（タスク・シェアリング／タスク・シフティング、チーム医療の推進）、救急医療体制等の確保、医療におけるICTの利活用・デジタル化への対応等
6. 4. 1	0.88%	△4.00% (△1.00%)	△0.12%	雇用情勢も踏まえた人材確保・働き方改革等の推進、地域包括ケアシステムの深化・推進や医療DXを含めた医療機能の分化・強化及び連携の推進、安心・安全で質の高い医療の推進、効率化・適正化を通じた医療保険制度の安定性・持続可能性の向上

7 各種危機管理事案に係る病院局及び各病院の役割等

R7.4.1現在

危機管理 事案の名称	具体的な内容		病院局		役 割		等
			病 院 局	中 央 病 院	厚 生 病 院		
新 型 (鳥)インフルエンザ	診療	入院	機能		第1種、第2種感染症指定医療機関		
			指定 場所等	1種：H19.5、2種：H11.4 知事指定			
	薬品	外来	機能	外来・中央診療棟 6階 各2床 計4床（全個室）			
		保管	発熱外来	陰圧。第1種2室は空気感染防止のため前室有			
			一般診療	国内発生時に敷地内に設置			
島 根 原 発 事 故	薬品	保管	用途	パンデミック時	国内発生時に敷地内に設置		
			名称	パンデミック時	パンデミック時		
	投与	数量	連絡調整				
		場所					
		実施者					
島 根 原 発 事 故	機能 指定	機能					二次被ばく医療機関
		指定	H24.4.1	H24.4.1			
	主な役割	重い傷病や重度被ばくのため、初期被ばく医療機関での対応が困難な被ばく患者に、線量測定、除染措置及び専門的な医療対応を必要に応じて入院医療により実施。					
		被ばくの恐れがある患者の初期診療を実施。 汚染があれば、ふき取りや脱衣等の簡易除染を実施。					
		サーパーバイメータ、個人線量計、汚染防護資機材（防護服、防護マスク等） ホールボディカウンタ：H27.3設置済					
島 根 原 発 事 故	配備する機器等	サーパーバイメータ、個人線量計、汚染防護資機材（防護服、防護マスク等） ホールボディカウンタ：H27.3設置済					
		連絡調整					
	薬品	用途 名称	備蓄用（鳥取県福祉保健部からの委託による） 安定ヨウ素剤（錠剤、原末）		備蓄用（鳥取県福祉保健部からの委託による） 安定ヨウ素剤（錠剤、溶剤）		
			ヨウ化カリウム丸50mg 40,000錠 約20,000人分（2錠/人） ヨウ化カリウム末25g 小児2,500人分		ヨウ化カリウム丸50mg 5,000錠 2,500人分（2錠/人） ヨウ化カリウム末25g 12瓶 小児約7,500人分		
		投与	保管	数量	ヨウ化カリウム丸50mg 40,000錠 約20,000人分（2錠/人） ヨウ化カリウム末25g 小児2,500人分		ヨウ化カリウム丸50mg 5,000錠 2,500人分（2錠/人） ヨウ化カリウム末25g 12瓶 小児約7,500人分
場所 実施者	倉庫内 病院職員は投与には関わらない。		薬剤部内 病院職員は投与には関わらない。				

危機管理 事案の名称	具体的な内容	役 割		
		病 院 局	中 央 病 院	厚 生 病 院
		割		
地 震 ・ 風 水 害	機能 指定	災害拠点病院（基幹災害拠点病院） H11.5.20		
	主な役割	○災害時の重篤患者への高度医療提供 ○患者の広域搬送（受入、搬出） ○医療救護チームの派遣 DMAT 5 チーム ○他医療機関への応急用資機材の貸し出し ○地域災害拠点病院への支援、教育		
	配備する機器等	連絡調整	○DMAT専用車両（定員8人） ○災害用備蓄倉庫 ・携帯用人工蘇生器4、屋外トイレユニット3等 ・化学災害用（エアテント1、NBC防護服8等） ・トリアージタグ・検査機器・ベッド ・非常用食品等・災害用医薬品（※） ○自家発電機（専用建物4階、72h連続稼動） ○ヘリポート（屋上） （※）当院DMAT隊が出動する際に携帯する医薬品とは別に、鳥取県内で災害が起こった際に県民に対して使用するための災害用備蓄医薬品も備蓄している（鳥取県福祉保健部からの委託による）。	○DMAT専用車両（H26整備、定員7人） ○災害用備蓄倉庫 ・携帯用人工蘇生器1、屋外トイレユニット2等 ・化学災害用（NBC防護服5等） ・トリアージタグ・検査機器・ベッド ・非常用食品等・災害用医薬品 ○自家発電機（建物2階屋上、24h連続稼動） * 本館地下の自家発電機は浸水がなければ72h連続稼動 ○受電設備（高圧2回線受電） ※本館地下の受電設備が浸水した場合、病棟4階受電設備に切替稼動 ○ヘリポート（屋上） （※）当院DMAT隊が出動する際に携帯する医薬品とは別に、鳥取県内で災害が起こった際に県民に対して使用するための災害用備蓄医薬品も備蓄している（鳥取県福祉保健部からの委託による）。
			災害拠点病院（地域災害拠点病院） H11.5.20	

8 後発医薬品の採用状況

(1) 中央病院

(品目数ベース)

区分	R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度		
	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合
全体数	733	240	32.7%	731	248	33.9%	726	260	35.8%	723	272	37.6%	719	268	37.3%
内服薬	713	170	23.8%	715	173	24.2%	729	179	24.6%	725	156	21.5%	728	152	20.9%
注射薬	278	67	24.1%	272	67	24.6%	271	64	23.6%	261	54	20.7%	260	54	20.8%
外用薬	1,724	477	27.7%	1,718	488	28.4%	1,726	503	29.1%	1,709	482	28.2%	1,707	474	27.8%
計															

(注) 品目数は本採用のみ（仮採用品数は含まない。）

(購入金額ベース)

区分	R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度		
	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合
全体数	338,143	14,396	4.3%	381,998	16,686	4.4%	293,825	15,888	5.4%	318,140	21,119	6.6%	383,619	27,538	7.2%
内服薬	1,882,499	151,318	8.0%	2,054,714	147,091	7.2%	2,199,168	135,100	6.1%	2,512,776	162,662	6.5%	2,432,517	143,891	5.9%
注射薬	56,010	4,586	8.2%	61,336	4,808	7.8%	62,967	3,726	5.9%	43,537	2,931	6.7%	43,623	2,468	5.7%
外用薬	2,276,652	170,300	7.5%	2,498,048	168,585	6.7%	2,555,960	154,714	6.1%	2,874,453	186,712	6.5%	2,859,759	173,897	6.1%
計															

(注) 1 購入額には仮採用品の購入額を含む。

2 購入額には血液は含まない。

3 R I は、内服薬と注射薬があるが、本表の整理上、注射薬に分類している。

(2) 厚生病院

(品目数ベース)

区分	R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度		
	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合	品目数	うち後発	割合
全体数	590	199	33.7%	465	174	37.4%	464	187	40.3%	460	194	42.2%	695	285	41.0%
内服薬	511	142	27.8%	468	137	29.3%	467	141	30.2%	470	149	31.7%	607	147	24.2%
注射薬	187	45	24.1%	202	55	27.2%	203	65	32.0%	203	65	32.0%	203	45	22.2%
外用薬	1,288	386	30.0%	1,135	366	32.2%	1,134	393	34.7%	1,133	408	36.0%	1,505	477	31.7%
計															

(注) 品目数は本採用のみ（仮採用品数は含まない。）

(購入金額ベース)

区分	R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			R6年度		
	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合	購入額	うち後発	割合
全体数	83,023	10,757	13.0%	67,084	12,749	19.0%	84,907	14,875	17.5%	98,313	13,292	13.5%	79,795	16,420	20.6%
内服薬	851,025	62,489	7.3%	1,014,220	73,982	7.3%	1,083,683	103,389	9.5%	1,053,125	90,219	8.6%	1,012,807	94,076	9.3%
注射薬	14,367	1,991	13.9%	14,880	1,950	13.1%	11,954	1,912	16.0%	13,021	2,036	15.6%	14,923	2,042	13.7%
外用薬	948,415	75,237	7.9%	1,096,184	88,681	8.1%	1,180,544	120,176	10.2%	1,164,459	105,547	9.1%	1,107,525	112,538	10.2%
計															

(注) 1 購入額には仮採用品の購入額を含む。

2 購入額には血液は含まない。

3 R I は、内服薬と注射薬があるが、本表の整理上、注射薬に分類している。

9 がん医療の状況

(1) がん相談対応状況

(単位：件)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
中央病院	8,770	8,811	8,453	9,106	9,203
厚生病院	2,889	3,056	2,806	3,395	3,395
計	11,659	11,867	11,259	12,501	12,598

(2) 令和6年度がん登録の状況（がん種別・男女別・年齢別）

ア 中央病院

(単位：件)

種別 (ICD-0-3の区分による)	男女別		年齢別							計
	男	女	0～19歳以下	～29歳以下	～39歳以下	～49歳以下	～59歳以下	～69歳以下	～79歳以下	80歳以上～
食道がん	44	9				1	2	11	26	13
胃がん	87	28				3	6	22	51	33
結腸（結腸・虫垂）がん	67	46			1	3	6	31	39	33
直腸（S状移行部）肛門がん	36	19			1	3	9	18	13	11
肝・胆内臓がん	17	12						7	8	14
胆のう・肝外胆管がん	8	12						5	4	11
膵臓・その他消化器がん	16	9						2	16	7
気管支及び肺がん	127	47				1	12	38	90	33
前立腺がん	111	0					5	28	53	25
乳がん	0	97				4	11	22	17	31
子宮・卵巣がん	0	112		3	20	19	28	19	14	9
膀胱がん	43	5				1	1	11	23	12
悪性リンパ腫	29	30		1			4	11	10	17
造血系及び細網内皮系	46	35	1	2	3	7	4	8	29	27
脳腫瘍（脳幹・脊髄・神経系）	9	7	1			1	1	2	9	2
頭頸部悪性腫瘍	20	9				1	4	9	10	5
骨軟部悪性腫瘍	6	5	1					3	4	3
小腸	2	4				1		1	3	1
胸部（縦隔・心臓・胸腺等）	4	1				1		1	2	1
皮膚	22	17			1	2	1	3	8	24
女性性器	0	10					4	2	2	2
男性性器	1	0							1	1
泌尿器	27	13			1	3	5	8	17	6
眼	0	0								0
甲状腺（内分泌）	6	12		2	1	3	1	3	4	4
不明（原発不明）	5	3					1	2	3	2
計	733	542	3	8	33	64	123	261	477	306
										1,275

イ 厚生病院

(単位：件)

種別 (10D-0-3の区分による)	男女別		年齢別						計
	男 女		0～19歳以下	～29歳以下	～39歳以下	～49歳以下	～59歳以下	～69歳以下	
	男	女	0～19歳以下	～29歳以下	～39歳以下	～49歳以下	～59歳以下	～69歳以下	
食道がん	13	3					2	4	7
胃がん	58	36			1	1	5	28	33
結腸（結腸・虫垂）がん	58	42			3	2	9	20	33
直腸（S状移行部）肛門がん	25	9					4	9	12
肝・肝内胆管がん	30	12	1				6	6	12
胆のう・肝外胆管がん	11	12					4		7
膵臓・その他消化器がん	11	18				1	2	5	12
気管支及び肺がん	68	28					6	13	61
前立腺がん	50	0					1	3	26
乳がん	1	69				2	10	9	17
子宮・卵巣がん	0	42		1	4	9	10	7	6
膀胱がん	20	9						3	16
悪性リンパ腫	8	3				1			4
造血系及び細網内皮系	9	6						2	4
脳腫瘍（脳幹・脊髄・神経系）	6	9			1		2	5	3
頭頸部悪性腫瘍	19	6				3	2	4	12
骨軟部悪性腫瘍	3	1					1		
小腸	1	0						1	
胸部（縦隔・心臓・胸腺等）	3	1					1	1	2
皮膚	0	3							1
女性性器	0	2						2	
男性性器	1	0							
泌尿器	15	4					1	5	6
眼	1	1							
甲状腺（内分泌）	1	3					1	2	
不明（原発不明）	4	0					1		
計	416	319	1	1	11	28	67	137	278
									212
									735

(3) 造血幹細胞移植の状況

(単位：件)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
中央病院	5	4	4	3	6

10 脳卒中医療の状況（tPA件数）

(単位：件)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
中央病院	39	18	37	30	28
厚生病院	15	6	14	11	11
計	54	24	51	41	39

(注) tPA：脳血栓溶解剤